



## 学校挨拶「節目の年を迎えて」

教頭 岡田 幸一

本校は今年度、創立 50 周年を迎えました。11 月には記念式典を控えており、実行委員会を立ち上げて、保護者と職員で知恵を出し合いながら様々なことを検討してきました。5 月に開催した創立記念運動会では、熊毛地区の御当地キャラクターも登場し、大いに盛り上がりました。各市町の広報誌にも取り上げていただき、地域と共にある学校であることを改めて感じることでした。

本校の沿革を見てみると、昭和 44 年に「中種子町立あかつき学園」内に、前身となる中種子町立野間小・中学校特殊学級が設置され、その翌年、現在地に「あかつき教場」開設を経て、昭和 51 年に県立中種子養護学校としての歴史をスタートしています。県立学校に移管するにあたっては、「中種子町特殊教育振興会」を始め、地域の方々の願いに後押しされ、支えられたであろうことは想像に難くありません。

この 50 年で、高等部や屋久島支援教室の設置、離島コーディネーターの配置など、時代の変化に対応してきました。今後も熊毛地区の特別支援教育のセンター的機能を発揮するべく地域に根ざしながら取り組んでいきたいと思っております。

## 【高等部屋久島支援教室】

6 月に行われた屋久島高校文化祭のステージ部門に屋久島支援教室として今年度初めて単独で出演しました。ボーカル&ベース、キーボード、ドラムの編成で、曲はあいみょんの「マリーゴールド」、観客の屋久高生も一緒に歌ったり、ペンライトを振ったりして盛り上がりました。



## 【小学部】 いじめについて考えよう！

「いじめ問題を考える週間」に合わせて、「ふわふわ言葉」や「ちくちく言葉」についての学習を行いました。絵本の読み聞かせや動画を見る活動を通して、やさしい言葉と傷つく言葉の違いを考えました。グループ活動では、言葉カードをよく見て考え、「ふわふわ言葉」と「ちくちく言葉」に分けることができました。また、「友達ともしっかり仲よくなろう！」と、触れ合い遊びを通して友達との関わりも楽しみました。これからも、子供たちが思いやりの心を持ち、相手の気持ちを大切にできるように、学校生活の中で温かい関わりや言葉掛けを大切にしていきたいです。



## 【中学部】 創立 50 周年記念歌

今年度、本校が創立 50 周年を迎えたことを受けて、全校児童生徒で記念歌の作成に取り組んでいます。歌詞や、リズムを考え、友達同士相談しながら作成に取り組んできたところです。9 月 17 日の音楽の時間では、以前本校に勤務されていた先生をゲストティーチャーに迎え、歌唱練習を行いました。1 時間と短い時間ではありましたが、素敵な声が響くようになりました。



## 【高等部】 種子島中央高校との交流

9 月 26 日(金)に、本校にて種子島中央高校との交流を行いました。お互いに学校紹介をした後、レクリエーションではターゲットポッチャというゲームをしました。各チーム 6〜7 人ずつの 6 チームに分かれて試合を行いました。初めは緊張していた生徒たちも自己紹介や同じチームで協力してターゲットポッチャを行う中で緊張も和らぎ、笑顔で楽しく活動することができました。とても盛り上がり交流を深めることができました。12 月 17 日(水)は、本校生徒が種子島高校を訪問し、交流を行います。



## 【小3訪問教育学級】友達っていいな

屋久島南部の自宅で学習しています。一人で学習していましたが、新しい友達ができました。バナナくんです。

大好きな揺れる遊びにバナナくんと交代しながら取り組んでいます。バナナくんが自己主張強めなので、寿々花さんも負けてられません。おかげで、「もっとやりたい！」という気持ちをタッチで示すようになりました。神山小での居住地校交流も楽しんでいきます。友達とのふれあいが大好きです！



## 本校に赴任して 高等部 上永瀬 理恵

本校に赴任して半年が過ぎました。赴任する日は、中種子特別支援学校の児童生徒はどんな子たちなんだろう、種子島での生活はどうなるのだろう、とワクワクと、ちょっぴりの不安を感じながらフェリーわかさに乗り込みました。今ではすっかり島での生活に慣れ、生徒たちと充実した日々が送れています。

まだ短い学校生活ではありますが、中種子特別支援学校に赴任できて本当に良かったと思います。その理由の一つは、ある生徒の保護者がこう話してくれたからです。「息子は、中種子特別支援学校に来てから明るくなりました。以前は、まだ息子のことをちゃんと理解してあげられていなかった。中種子特別支援学校に入学させて良かったです。」私は、学校職員が児童生徒のことをしっかりと見守り、保護者と職員が信頼し合う素晴らしい学校なんだと感じました。そんな学校の一員として、児童生徒たちが笑顔で過ごせる場所をこれからも守ってまいります。

## 福祉サービス等に関する説明会

7 月 8 日に福祉サービス等に関する説明会を実施しました。熊毛地区の 17 か所の事業所や関係機関が来校し、保護者や児童生徒、本校職員に対し、サービス利用に関する情報や事業所の概要等を説明していただきました。今後に必要な情報の収集、産業界等における実習や卒業後の進路検討に向けて有意義な時間となりました。



## 開かれた学校作りを目指して

### 創立 50 周年記念運動会

50 周年記念となった今回の運動会では、記念種目として全体ダンスを実施しました。青空の下で、熊毛 1 市 3 町のキャラクター 5 体と一緒に、児童生徒、職員、ボランティアのみんなで踊ったダンスは、子供たちの生き生きとした表情が輝き、記念大会にふさわしい素晴らしいものになりました。



### 高校生ボランティア講座

運動会前に高校生ボランティアを募集したところ、16 人の生徒が参加してくれました。各学部種目や全体ダンスも一緒に楽しく活動してくれました。夏休みは講座を開催しました。白杖や車椅子を実際に使う体験や、手話で自己紹介をする活動を通して、「自分のできることを考え、率先して行動したいです。」と感想を述べた生徒さんもいました。次は、学習発表会に来てくれる予定です。



### 防犯防災の取り組み

本校では、4 月 23 日に火災避難訓練、5 月 2 日に緊急時引き渡し訓練、6 月 4 日に不審者侵入時対応訓練、9 月 4 日に地震火災避難訓練を行いました。5 月の緊急時引き渡し訓練では、保護者の皆様と緊急時における児童生徒の引き渡しのシミュレーションを行いました。6 月の不審者対応訓練では、種子島警察署の方に不審者に対する学校職員の使命や安全面についてご指導をいただき、初期対応について見直しを行いました。また、4 月と 9 月の避難訓練では、訓練後に屋外や体育館の消火栓設備について確認を行い、緊急時の使い方を消防署や設置業者の方に指導していただきました。11 月には、地震時の安全確保行動を身に付けるシェイクアウト訓練（「まず低く、頭を守り、動かない」安全確保行動をとる）を行う予定です。緊急時の行動について、訓練を通して改善を行い、安全確保に努めていきます。



### 創立 50 周年記念学習発表会実及び記念式典のお知らせ

本校は創立 50 周年を記念し、11 月 29 日(金)に本校体育館で学習発表会と記念式典を行います。子どもたちは日頃の学習の成果を舞台発表や作品展示で工夫いっぱい表現します。地域や保護者の皆様とともに 50 周年をお祝いし、子どもたちの成長をあたたく見守っていただければ幸いです。

## 今年度の職員研修について

### テーマ研修

今年度は、「各教科等の資質・能力を育むための授業づくり」をテーマに掲げ、生活単元学習の授業づくりの研修に取り組んでいます。授業を計画、実施し、改善する流れの中で、児童生徒のよりよい学びにつなげていけるよう今後も研修を重ねていきたいと考えています。10月に研修の途中経過を共有し、2月には、研修報告会を実施する予定です。それぞれのグループで深めた内容の共有も図っていききたいと考えています。

### R7 なかよう職員の誓い

今年度も、各月のサービスに関する標語を職員で決めました。信頼される学校で在り続けられるように、ここに職員一同で誓います！

- 4 月：運転時 景色を見ずに 前を見る🚗
- 5 月：運動会 チームなかとく ゴーゴーゴー！
- 6 月：A I と ともに創る 明るい未来🗨️
- 7 月：夏休み 高まる気持ちに 一時停止
- 8 月：ハンドルに 乗せないいだち 乗せる思いやり
- 9 月：新学期 ぼちぼち行こう それでいいのだ
- 10 月：よい表情 撮っていいのは 学校用
- 11 月：おい(私)も わー(あなた)も ゆっくり行こう
- 12 月：心のゆとりは 笑顔の源
- 1 月：気を付けて 児童生徒写真も 個人情報
- 2 月：変える勇気 ムダを無くそう 気付けばチャンス
- 3 月：一休み いつも通りで いいんだよ

ホームページ・ブログ公開中です

(ホームページ)

[www.edu.pref.kagoshima.jp/ss/nakatane-h/index.html](http://www.edu.pref.kagoshima.jp/ss/nakatane-h/index.html)



(ブログ)

[nakatane-h-ss.edu.pref.kagoshima.jp/](http://nakatane-h-ss.edu.pref.kagoshima.jp/)

